

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

2025(令和7)年11月1日現在

○トンネル工事の過去1か月間の進捗状況

トンネル工区		延長 (m)	覆工 延長 (m)	掘削 延長 (m)	掘削の進捗率	過去 1か月の 掘削延長 (m)	前々 回	前回	今回	過去1か月の工事状況
札幌	桑園	346	0	193	56%	5	●	●	●	(※1)
	札幌	8,446	0	2,705	32%	292	●	●	●	
	富丘	4,500	1,715	3,864	86%	99	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	968	2,236	68%	119	●	●	●	
	銭函	5,100	816	2,841	56%	58	●	●	●	2切羽で掘削中。
	石倉	4,506	624	3,083	68%	0	●	●	●	作業坑への段取替中。11月下旬から本坑掘削再開予定。
朝里		4,328	3,060	4,233	98%	32	●	●	●	トンネル本坑の大断面拡幅部を掘削中。
後志	天神	4,460	3,290	4,059	91%	101	●	●	●	
	塩谷	4,050	1,346	4,050	100%	7	●	●	●	10月7日に掘削完了。
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-	-
ニツ森	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-	-
	明治	3,255	1,823	2,951	91%	113	●	●	●	-
	尾根内	4,615	3,368	4,615	100%	-	-	-	-	-
羊蹄	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-	-
	比羅夫	5,569	3,619	4,425	79%	56	●	●	●	シールドマシン故障に伴い、マシンメンテナンスを行っていたため進捗が低下。
	有島	4,166	1,599	2,867	69%	18	●	●	●	中間立坑にてビットを交換中。区間A②、⑤の岩塊を撤去中。
ニセコ		2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-	-
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-	-
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-	-
	東川	5,000	1,992	3,971	79%	76	●	●	●	-
	静狩	5,570	4,148	5,570	100%	-	●	●	●	-
国縫		1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-	-
立岩	豊野	2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	-	※幌内トンネルを含む。
	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-	-
	ルゴツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-	-
	山崎	4,960	4,705	4,960	100%	-	-	-	-	-
野田追	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	-
	北	4,450	3,402	4,450	100%	-	-	-	-	-
	南	3,775	3,661	3,775	100%	-	-	-	-	-
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-	-
	北	3,150	3,137	3,150	100%	-	-	-	-	-
二股		3,100	3,063	3,100	100%	-	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。
渡島	上ノ湯	5,300	4,487	5,231	99%	93	●	●	●	-
	上二股	4,540	2,488	4,540	100%	-	-	-	-	-
	北鶉	5,510	3,886	5,510	100%	-	-	-	-	-
	南鶉	3,900	819	2,174	56%	77	●	●	●	地質状況が徐々に回復。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	2,751	4,368	95%	56	●	●	●	台場山工区側への長尺ボーリング実施中。
	台場山	3,500	668	1,848	53%	36	●	●	●	地質不良が継続中。3交代(24時間)体制で掘削中。
村山		5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-	-
合計		168,926	115,970	149,698	89%					

進捗率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	89%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	24工区
本坑掘削中	16工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。

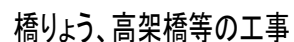
※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。

※●は、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。

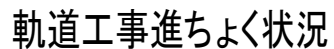
※●のバーは掘削が完了している工区です。

※札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インパート延長を示します。

※1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。



凡例 空欄:未着手 ●:施工中 ■:施工完了 -:対象なし



軌道工区	延長	進捗率	施工中手順	工事状況
基準器設置	211,559m	10%	A	基準器設置中
二セコ軌道敷設	27,070m	0%	－	準備中
渡島北軌道敷設	25,940m	0%	－	準備中
渡島南軌道敷設	18,326m	2%	B	村山軌道基地で25mレール搬入中
後志レール溶接	105,763m	0%	－	準備中
渡島レール溶接	105,796m	3%	B	村山軌道基地で一次溶接中

Diagram illustrating the construction process for the track bed (軌道床) and track (軌道) construction, showing the sequence of steps:

- A: 基準器設置 (Setting of reference equipment)
- B: 一次溶接 (Primary welding)
- C: 仮軌道 (Temporary track)
- D: 軌道スラブ敷設 (Track slab laying)
- E: CAモルタル注入 (CA mortar injection)
- F: レール敷設 (Rail laying)
- G: 二次溶接 (Secondary welding)
- H: レール面整正 (Rail surface leveling)

The process flows sequentially from A to H, with a large arrow indicating the overall progression from the initial setup (A) to the final rail surface leveling (H).

渡島トンネル(台場山)
トンネル掘削工施工状況



羊蹄トンネル(比羅夫)
トンネル坑内状況



札幌トンネル(富丘)
掘削補助工施工状況



写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(二七三町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(ニセコ町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)

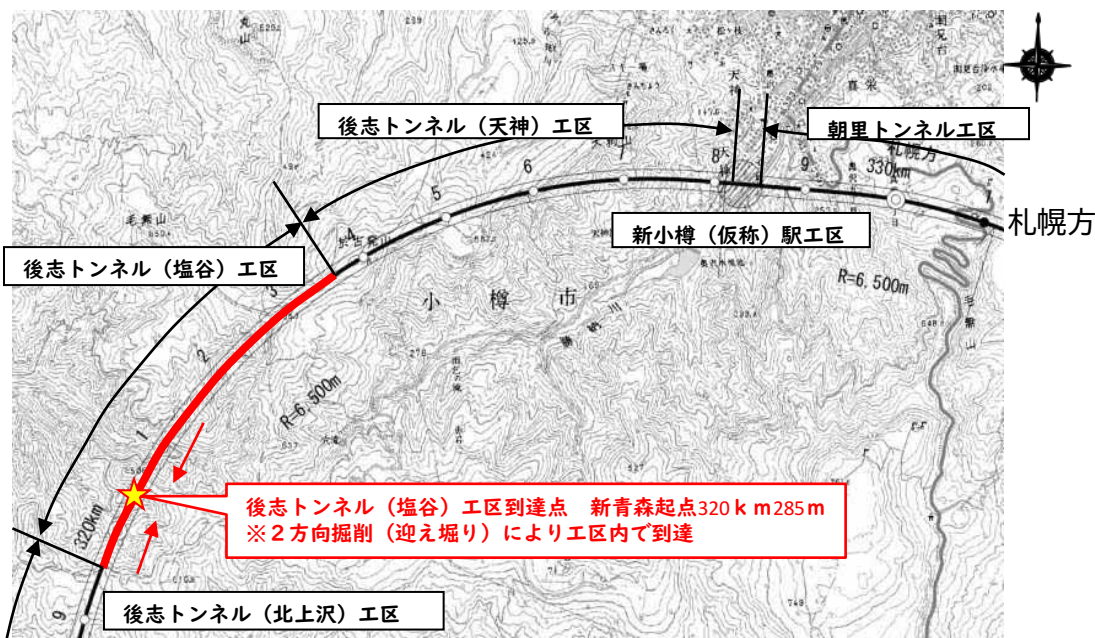


撮影位置図



後志トンネル（塩谷）の掘削完了（令和7年10月7日）

- 赤井川村、余市町、小樽市を繋ぐ後志トンネル(全長17,975m)は、4工区(天神工区、塩谷工区、北上沢工区、落合工区)に分割して施工。
- 塩谷工区は、平成30年11月斜坑掘削着手、令和2年5月に新函館北斗方に向けて本坑掘削を開始、令和5年10月からは2方向掘削により令和7年10月7日に掘削が完了。
- 引き続きトンネルを保護するコンクリートや車両が走行する路盤コンクリートの施工を進める予定。



新函館北斗方

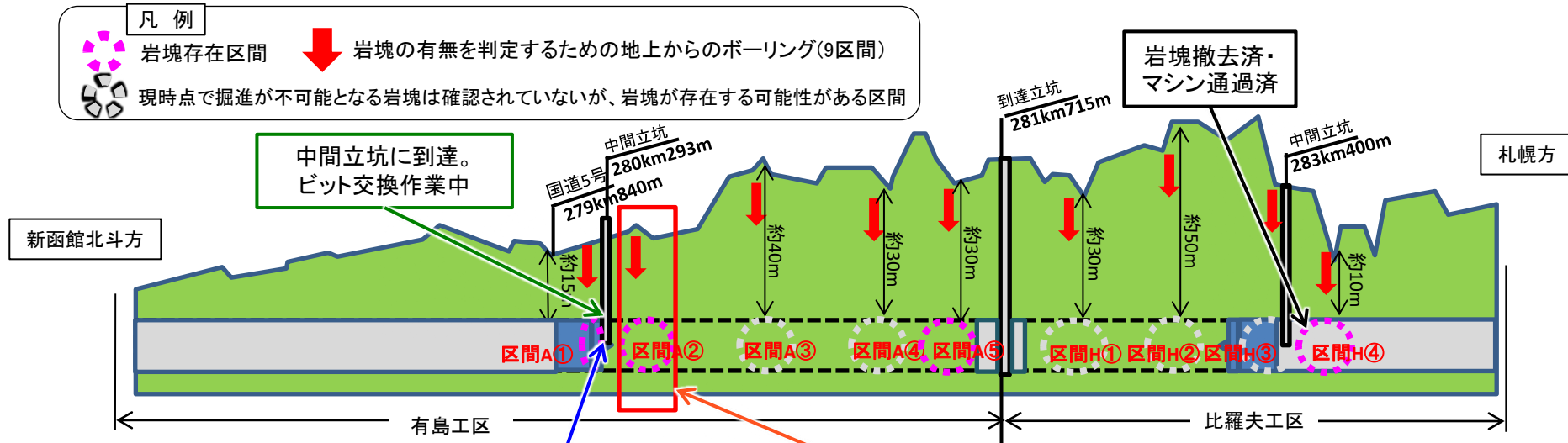
【国土地理院地図を基に作成】



掘削完了地点の状況

岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和7年10月31日時点で190本の撤去完了)、区間A⑤の岩塊は、到達立坑より撤去中、区間H④の岩塊は地上から撤去済。区間H③は岩塊無し。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。



ビット交換状況



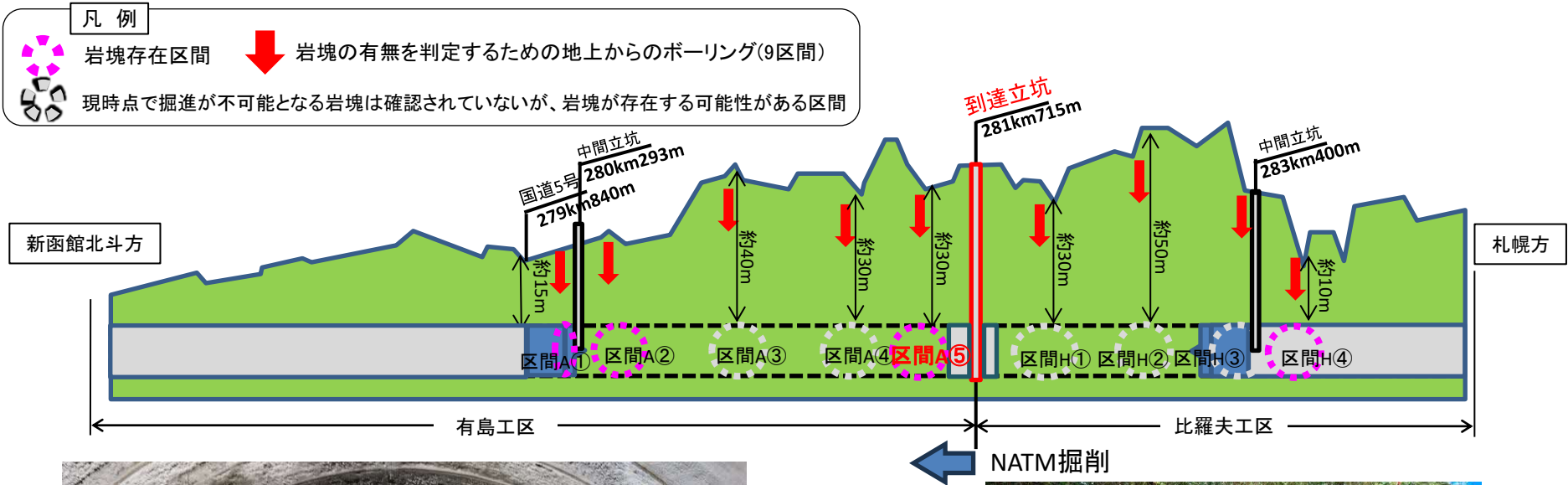
岩塊撤去状況



撤去された岩塊

羊蹄トンネル(有島)工区の岩塊撤去状況【区間A⑤】

○岩塊が存在すると想定してる区間A⑤における岩塊撤去について、令和7年2月より到達立坑よりNATM掘削を開始。
 ○NATM掘削が所定の位置に到達したため、今後掘削する区間に岩塊が存在するか確認するための水平ボーリングを実施した結果、現在の切羽面から近い位置で岩塊の存在を確認。
 ○現在、掘削を進め岩塊撤去中。



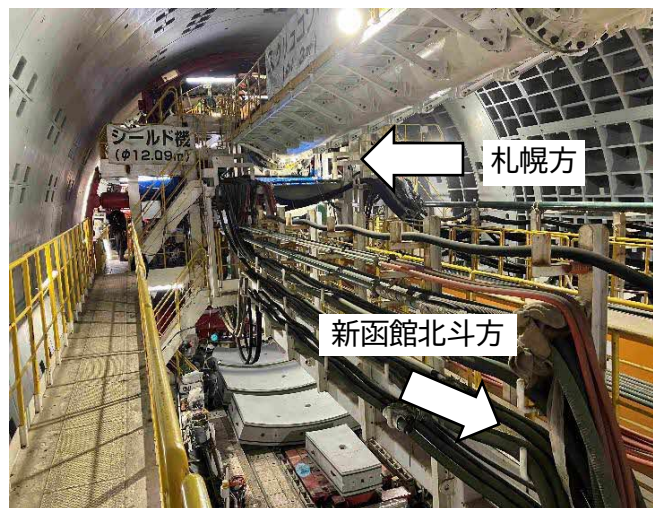
切羽状況



出現した岩塊の一部

シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和7年11月1日時点で約1,270mを掘進完了。
- 現在JR函館本線と並行している道路下を掘進中。
- 今後も、JR函館本線をはじめとした重要構造物に近接しながら掘進を予定。



札幌方掘進の様子

